

ようこそ宿毛市のホームページへお越しいただきありがとうございます。

宿毛市は、四国の西南端に位置し、全国に先駆けて桜前線が上陸する温暖な気候と海・山・川といった豊かな自然に恵まれた美しいまちです。宿毛湾では、冷え込みの厳しい冬の夕方に、水平線まで晴れ渡った海に沈む夕日が、ダルマのように見える「だるま夕日」が出現します。

また、「魚のゆりかご」といわれるほど魚種が豊富な宿毛湾の魚は絶品であり、ブリ、タイを中心とした養殖業が盛んです。農林業では、約84%の森林率を誇る豊かな森林があり、オクラやイチゴなどの農産物が生産され、中でも文旦や小夏、直七といった柑橘類は、本市の特産品として、全国へ発信されています。

さらに、歴史や文化においても明治以降の日本に多大な影響を与えてきた偉人を多く輩出したまちでもあります。早稲田大学建学の母と慕われる小野梓、小松製作所創業の竹内明太郎、そして戦後日本の復興に大きな足跡を残した吉田茂など、挙げればきりがありません。

そして、宿毛市では魅力あふれるまちづくりを実践するため、本市の大きな魅力である海・山・川・島といった自然・体験型観光の取組を推進しています。釣りやダイビングなどのマリトレジャーをはじめ、令和2年度には日本初となるダムの壁面を利用したボルダリング施設を整備しました。高さ約72mのダム壁面に、地上から高さ約63mの場所からスタートできるスリル満点のコースをご体感いただけます。

また、本市は、「宿毛市自転車を活用したまちづくり計画」を策定しており、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンであるオランダから自転車競技合宿に来ていただくなど、スポーツ活性化に向けた取り組みや「まんぷくライド」や「サイクルフェスティバル」などのサイクルイベントによる観光やスポーツ振興、教育文化向上に努めております。

環境にやさしい自転車を身近なものにしていくとともに、健康で笑顔が溢れるまちづくりに取り組んでおりますので、是非宿毛へお越しいただき、本市の「食・文化・自然」に触れながら、宿毛時間をゆっくりとご堪能ください。

これからも、まち、人、未来のために、そして「人が輝き自然と生きる共感・共創のまち」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

中平 富宏